

第18回アジア競技大会にて各国強化関係者の交流拠点を初開設

拠点名称: POCARI SWEAT OASIS (Otsuka-ASIA Sharing & Inspiring Station)

日本スポーツ振興センター(JSC: JAPAN SPORT COUNCIL)が委員長を務めるアジア強化拠点連合(ASIA: Association of Sports Institutes in Asia、呼称: アジア)は大塚製薬株式会社と連携して第18回アジア競技大会(2018ジャカルタ・パレンバン)において POCARI SWEAT OASIS (通称: オアシス)を開設することになりましたのでお知らせいたします。

オアシスはアジア諸国間の交流を深め、ネットワークを広げるための拠点として、メイン競技会場(GBK)の至近に設置され、情報共有セッション、各国間のミーティングや会談などの交流活動の場として活用されます。最も多くのアジア諸国が参加する競技大会であるアジア競技大会において初めて交流拠点を設けることで、ASIA を中心としたハイパフォーマンスセンター間の連携や、専門的な情報共有をより一層促進することを目的としています。

オアシス内は情報共有セッションを含め設置期間中(一部除外日を除く)いつでも取材していただくことが可能です。会場では JSC 担当者がオアシスや ASIA の取り組みについてご案内いたします。

【オアシス設置概要】

設置期間: 平成30年8月18日～9月1日 11:00～19:00
(8月19、20、23日は取材不可)

場 所: Century Park Hotel Jakarta (Ksatria Arya Wira Room)

対 象: (招待客限定)各国政府・ハイパフォーマンススポーツ組織関係者、
ASIA メンバー関係者、大塚製薬関係者、JSC 関係者等

内 容: 情報共有セッション(使用言語: 英語)、ミーティング、ASIA 執行委員会 他

情報共有セッション: 別表をご参照ください(プログラム内容は変更になる可能性があります)。

【取材について】

※取材にお越しの際は会場入口前の受付にお立ち寄りください。事前登録は不要です。

※ご来場のタイミングにより入場をお待ちいただく場合がございます。

【ASIA(<http://sportasia.org/>)について】

アジア強化拠点連合(ASIA)は平成27年2月に、JSC がアジア諸国のハイパフォーマンスセンター間の連携を通して、専門的な情報共有やネットワークの機会を創出し、アジアのアスリート育成におけるベストプラクティスを持続的に生み出すことをミッションとしてカタール(ASPIRE Academy)、香港(Hong Kong Sports Institute)、及びシンガポール(Singapore Sports Institute)の海外3組織と共に設立をした国際団体です。現在10の国と地域から11組織が加盟し年次コングレス、年次総会、カンファレンス相互招待、情報共有等の活動を行なっています。

別表

月日	11:00-11:30	11:30-12:00
8/18	<p>題目：未定 Ms Yeo Hwee Koon チーム長 & シニアスポーツ理学療法士、SSI（シンガポール）</p>	<p>スポーツにおけるプレホスピタル緊急ケア：パラ騎手の状況 -Ms Megan Li, シニアスポーツ理学療法士、SSI（シンガポール）</p>
8/19	N/A	N/A
8/20	N/A	N/A
8/21	<p>題目：未定 JSC</p>	<p>題目：未定 Dr. Yoriko Noguchi, 情報国際部、JSC（日本）</p>
8/22	<p>長期の身体的準備 -Mr Sonny Chew, ストレングス&コンディショニングコーチ、HKSI(香港)</p>	
8/23	N/A	N/A
8/24	<p>香港エリートアスリートへのバイオメカニクスサポート Mr Danny Chu, シニアスポーツバイオメカニクスオフィサー、HKSI(香港)</p>	N/A
8/25	<p>過酷な天候での栄養に関する懸念 -Mr Frankie Siu, シニアスポーツ栄養士、HKSI(香港)</p>	<p>アスリートの栄養知識、姿勢、食行動の関係を評価するツールの開発 -試験的研究 -Ms Cheryl Teo, スポーツ栄養士、SSI（シンガポール）</p>
8/26	<p>スポーツ活動と精神物理学的代謝における液体の機能 - Dr Monty P. Satiadarma, MS/AT, MCP/MFCC, DCH、心理学者 POCARI SWEAT スポーツサイエンスチーム、P.T.アメルタインダ大塚（インドネシア）</p>	<p>短期間の継続的な移動と気候・高度変化におけるスポーツパフォーマンスのメンテナンス - Mr Matias Ibo、理学療法士 POCARI SWEAT スポーツサイエンスチーム、P.T.アメルタインダ大塚（インドネシア）</p>
8/27	<p>オープンスキルスポートにおけるモーターインテリジェンスの数値化 -Dr Mohd Khairi, CEO、ISN(マレーシア)</p>	N/A
8/28	<p>スポーツ栄養を通じたアスリートのパフォーマンス向上 - Dr Matthew Lantz Blaylock BS, PhD, MP NLP, APMC、栄養士 POCARI SWEAT スポーツサイエンスチーム、P.T.アメルタインダ大塚（インドネシア）</p>	<p>アスリートのコンディションとパフォーマンスのモニタリング - Mr Donny Ardy Kusuma, S.Pd., M.Kes. POCARI SWEAT スポーツサイエンスチーム、P.T.アメルタインダ大塚（インドネシア）</p>
8/29	<p>睡眠とサイズのための夜間栄養 -Dr Richard Swinbourne、チーム長 & シニアスポーツ理学療法士、SSI（シンガポール）</p>	<p>ストラクチャー、ストレングス&スキル：陸上ブロックスタートパフォーマンス評価に関するバイオメカニクスアプローチ -Desmond Boey、スポーツバイオメカニクス研究者、SSI（シンガポール）</p>
8/30	<p>シンガポールのナショナルタレント発掘・育成プログラム - Dr Esther Chia、NYSI（シンガポール）</p>	<p>シンガポール男子ゴルフチームの2017年東南アジア競技大会における史上初金メダルへの道のり -Mr Joshua Chua, スポーツ理学療法士、SSI（シンガポール）</p>
8/31	<p>睡眠-パフォーマンス強化のために最も過小評価されているもの -Dr Haresh Suppiah、NYSI（シンガポール）</p>	<p>アスリートのためのパフォーマンスの一貫性 -Ms Zhao Jin Hong, スポーツ理学療法士、SSI（シンガポール）</p>
9/1	TBC	TBC

上記はリリース時点での予定となります。最新情報は ASIA のウェブサイト(<http://sportasia.org/>)よりご確認いただけます。